

教育 おおらか・さわやか・きわやかな大崎の教育

問 教育委員会管理課 ☎476-1111(410)

◆土曜授業について

平成27年4月から、鹿児島県内の各市町村立学校において土曜授業が開始されました。大崎町では、平成27年10月から月1回、第2土曜日に土曜授業を行っています。平成28年度は、4月から1月まで年9回実施する予定です。（2月は建国記念日のため実施しません。）

＜なぜ土曜授業をするの？＞

子どもたちの土曜日の過ごし方や学習状況を踏まえ、学校、家庭、地域が連携し、豊かな社会体験や自然体験活動を通して、子どもたちの生きる力を育むために土曜授業を導入しています。

＜土曜授業ってどんなことをするの？＞

各学校の教育課題を踏まえたうえで、土曜日に実施することの利点を生かし、学校行事や地域の方との体験学習、また、通常の授業を行います。土曜日に授業を行うことで、平日の授業にゆとりをもたせます。

土曜授業は、月1回（第2土曜日）午前中3時間の授業を実施します。（給食はありません）土曜授業は平日と同じ正規の『授業日』です。お休みすると欠席となります。なお、スクールバスは通常どおり運行します。



▲そば打ち体験



▲書き初め大会

僕の夢 私の夢

『難病の人を救いたい』

No.17 持留小学校 6年 児玉 裕香

世界では、今、この時も難病で苦しんでいる人がいる。

私の将来の夢は、難病で苦しんでいる人を一人でも多く救えるような医者になることだ。私がなぜ難病の人を救う医者になりたいかという、それは、ある本との出会いがあったからだ。

ある日、私は学校の図書室で、「主人公はいつも君」という本を見つけた。何かに一生懸命がんばっている人の話だろうと思い、私は本を広げてみた。すると、そこには難病でつらい生活を送りながらも夢に向かってがんばっているたくさんの子どもの姿が描かれていた。

私は、その中で皮膚が何かにこすれるとすぐに水ぶくれやただれができてしまう藤原聖奈ちゃんの話が心に残った。聖奈ちゃんは、病気のせいで、大好きな自転車に乗ることができず、自転車に乗ることをあきらめていた。しかし、ボランティア団体の人や自転車工場の人々の協力で、聖奈ちゃんは専用の自転車を作ってもらい、自転車に乗るといふ夢を見事かなえることができた。

私は、この本を読んで、聖奈ちゃんが自転車に乗れるようにいろいろと協力した人たちは、とても優しいなと思った。同時に、この病気さえなければ、聖奈ちゃんもっとたくさんことができるのにも思った。

だから、私は、難病の人が一人でも多く笑顔で生活できるように、難病を治す医者になりたいと思った。しかし、医者になることは、そう簡単なことではない。人一倍努力し、医者になってからも病気の原因をつきとめるためにたくさんの実験を行い、失敗してもあきらめずにがんばらなければならない。

しかし、難病で苦しんでいる人がいるかぎり、私はこの夢をあきらめず、がんばっていこうと思う。